

夏色ハイスクール★青春白書

転校初日のオレが幼馴染と再会したら報道部員にすれていて
激写少年の日常はスクープ大連発でイガイとモテモテなのに
何故かマイメモリーはパンツ写真ばかりという現実と向き
合いながら考えるひと夏の島の学園生活と赤裸々な恋の行方。



取扱い説明書や解説書に書かれている健康と安全に関する注意事項をよくお読みのうえ、正しい方法でご使用ください。特に小さなお子様は保護者の方がお読みのうえ、ご使用ください。
 ・保護者の方へ>お子様がご利用になる際に、利用制限の設定ができます。
<http://pscom.jp/safety>をご覧ください。

健康のためのご注意

警告

光の刺激によって引き起こされる発作について

点滅を繰り返す画面や、その他の光の刺激によって、まれに、目の痛み、視覚異常、偏頭痛、けいれんや意識障害（失神など）などの症状（光感受性発作）が起きることがあります。
 こうした症状のある方は、事前に必ず医師に相談してください。

注意

こんなときはすぐにプレイを中止する

上記の症状に加え、頭痛、めまい、吐き気、疲労感、乗り物酔いに似た症状などを感じたときや、目、耳、手、腕、足など、身体の一部に不快感や痛みを感じたときは、すぐにプレイを中止してください。
 プレイを中止しても治らないときは、医師の診察を受けてください。

3D映像、3D立体視ゲームについて

3D映像の見え方には個人差があります。違和感を感じたり、立体に見えない場合は、3D機能のご使用をお控えください。最新情報については下記URLをご覧ください。

<http://www.jp.playstation.com/support/>

なお、お子さま（特に6歳未満の子）の視覚は発達段階にあります。お子さまが3D映像を視聴したり、3D立体視ゲームをプレイする前に、小児科や眼科などの医師にご相談いただくことをおすすめします。

コントローラの振動機能に対応したソフトウェアについて

振動障害のある方は、バイブレーション（振動）機能を使用しないでください。

※振動機能の入/切は、コントローラのPSボタンを押して表示されるメニューから設定できます。

■プレイするときは、部屋を明るくし、できるだけ画面から離れてください。

■疲れているときや睡眠不足のときは、プレイを避けてください。

■プレイするときは健康のため、1時間ごとに15分程度の休憩を取ってください。

■プレイ中に体調が悪くなったら、すぐにプレイをやめてください。

■使用上のご注意

●このソフトウェアはPlayStation®3専用です。●暖房器具の近くや車中など、高温/多湿になるところに置かないでください。●ディスクのお手入れをするときは、柔らかい布で優しくふいてください。●ディスクに傷を付けたり、ていねいに扱ってください。傷が付くとプレイできなくなる場合があります。●PlayStation®3をプラズマテレビや、液晶方式以外のプロジェクションテレビ（スクリーン投影方式テレビ）につなぐと、画像の焼き付き（残像映像）が起こることがあります。特に、静止画をテレビ画面に表示したまま長時間放置すると、焼き付きが起こりやすくなります。●お客様の誤ったお取り扱いにより生じたキズ、破損などに関しては補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

■ブルーレイディスク™の取り出し/収納方法

ブルーレイディスク™を取り出し/収納するときは、指などを挟まないように充分注意してください。



取り出し

PUSHボタンを押して、ディスクが浮いた状態になってから取り出してください。



収納方法

ディスクのすぐ外側（斜線部分）を、カチッと音がするまで押し込んでください。

■PlayStation®3のアップデートについて

このディスクには、ゲームを起動するのに必要なPlayStation®3システムソフトウェアのアップデートデータが含まれています。ゲームを起動してアップデートを促す画面が表示されましたら、画面の指示に従ってアップデートを行ってください。

“PS”、“PlayStation”、“P”、“S”、“DUALSHOCK” and “SIXAXIS” are registered trademarks or trademarks of Sony Computer Entertainment Inc. “Sony Entertainment Network” is a trademark of Sony Corporation. “XMB” and “クロスメディアバー” are trademarks of Sony Corporation and Sony Computer Entertainment Inc. “Blu-ray Disc™” and “Blu-ray™” are trademarks of the Blu-ray Disc Association.

目次 contents

解説書

プロローグ	04
キャラクター紹介	05
操作方法	13
メニュー	14
1日の流れ	17
プレイガイド	19
補導と指導	26
ギャラリー	28
エピローグ	31



Vimm's Lair

ようこそ夢ヶ島へ！

20XX年7月7日。

日本のどこかにある小さな島「夢ヶ島」…

その島にある唯一の学園「私立夢ヶ島高等学校」に転校して来たあなたはそこで約3ヶ月間、高校生活を送る事になります。その間、何をするのも自由。目的はプレイヤー次第です。それが…

夏色ハイス쿨★青春白書

～転校初日のオレが幼馴染と再会したら報道部員にされていて激写少年の日常はスカーブ大連発でイガイとモテモテなのに何故かマイメモリーはパンツ写真ばかりという現実と向き合いながら考えるひと夏の島の学園生活と赤裸々な恋の行方。～

です。



それではどうぞ、お楽しみください。

三日月 めぐ

CV: 三上 枝織

主人公の幼馴染。幼少期には毎日一緒に遊んだほどの間柄で主人公を「あなっち」と呼ぶ。責任感が強いしっかり者で世話好き。時折お節介になることもあるが、天真爛漫な性格からか、男性女性両方から好かれて友達も多い。熱くなると周囲が見えなくなったり、早合点してしまうのがタマにキズだが、本人は几帳面な性格との自覚がある様子。部員割れの報道部へ、主人公をかなり強引に入部させた張本人だが、何かと味方になってくれる良き理解者でもある。



3年A組

東海林 薫子

CV: 村川 梨衣

定員割れの報道部を束ねる部長で、めぐの勧めで主人公の入部を許可する。真面目で成績優秀、責任感も強いといった理想的な部長タイプ……だが、報道部の活動にはやや消極的。無愛想でとつき難く、高い壁を感じる上級生。家族ぐるみで巨大企業東海林グループの経営をしており、目立つ家柄のためか、自分の話題でコミュニケーションをとる事に抵抗を感じている様子。合理性の伴わない努力はしない。



3年C組

大神 弥生

CV: 長妻 樹里

報道部の副部長。夢ヶ島の人たちが心の拠り所としている大神神社の神主の家庭の第一子で長女。そのため島の人々からは一目置かれ、愛される存在。

人当たりがよく、優しいと評判の娘だが、実は何を考えているのかわからない独特な感性を持つ不思議な娘。

普段は口数少ないが、興味のある話には食いつき気味で入ってきて饒舌になったり、物怖じせず単刀直入だったり頑固な一面もある。珠希のことを「タマ袋さん」とド直球に呼称するが悪気はなさそう。



1年B組

島袋 珠希

CV: 洲崎 綾

報道部唯一の1年生で、主人公のライバルか敵。

男嫌いの人見知りの性格は、昔から男子に「タマキン」というあだ名で呼ばれ続けたためらしい。

めぐを「めぐ姉」と呼び慕い、強すぎる独占欲で幼馴染の主人公に敵対心を燃やす。

一人っ子の甘えん坊なのに子供扱いが嫌いだったり、早く大人になりたいと考えていたりと基本的に思考は幼め。

かわいいがウザイ、ウザイが憎めないといったウザかわいい女の子。弥生から「タマ袋」と呼ばれていてうんざりしている。



2年A組

ナオミ・サンダース

CV: 真堂 圭

フロリダ出身のアメリカ人留学生でチアリーディング部部长。

1年生でチアリーディング同好会を設立し、今年から「部」として活動開始したビギナー揃いのチーム「THUNDERS」のかわいらしい熱血リーダー。

日本びいきの叔父の影響で日本の高校に通うことにしたという。日本語はまだまだ上手だが、読み書きは苦手で、難しい単語もわからない。アメリカ人にしては身長はかなり低め（だが、ダイナマイトボディ）。日本を、チアリーディングで元気にしようと本気で考えている。



2年級

雪村 ヒカル

CV: 南條 愛乃

報道部めぐの取材同行時に初めて会話することになる、主人公のクラスメート。中学生になってから陸上を始め、2年生、3年生で全国大会の上位連続入賞を果たした島の英雄（女性だが…）。島の期待を背負って夢高陸上部へと進んだ途端、アキレス腱部分断裂という怪我のため1年生のシーズンを棒に振った。現在はようやく怪我也癒えてトレーニングを開始。

小規模ながら、今後の大きな大会出場を占う記録会で本格復帰するという。体を動かすことが大好きで、やや男勝りな明るい女の子。あまり深く悩んだりしない男らしい性格で正義感も強い。



1年級

郡山 蘭子

CV: 荒川 美穂

報道部副部長の大神弥生の同行取材中に会おう不思議な雰囲気1年生。可憐な外見とはうらはらに、とてもおとなしく目立たない娘（というか、存在感がない）。妖精さんという実在するのかもしれないかわからないお友達と会話を行い、警戒されると常識的な会話が成り立たないので、やさしく解きほぐすように話し掛けてあげることが大事。





クラスメートの紹介

津崎 繁幸 CV: 工藤 雅久

主人公のクラスメイトで隣の席(窓側の一番後ろの席)に座る。転校初日から馴れ馴れしく話しかけてくるが、一緒に下校したりでき、プレイ次第では親友になる17歳の少年。

見た目やや不良で、いい加減な面とバカ正直な面が混在する。仲間意識をととても大事にする内弁慶。あの「シゲ」(ドリームクラブに登場した謎の親友)と同一人物かどうかは定かではない。



淵谷 豊作 CV: 土居 伸之

主人公のクラスメイトで、こちらは廊下側の一番後ろの席。愛称はブッチャー。元第二文芸部所属だが基本ブッチする幽霊部員で、性格はかなり大雑把。2次元 LOVE という趣味を持つが、テンプレなヲタクを忌み嫌っている。プレイ次第では主人公とも仲良くなる。シゲいわくツルんでるダチの一人。



操作方法 control

★ ワイヤレスコントローラ (DUALSHOCK®3)

「夏色ハイスクール★青春白書(略)」でのワイヤレスコントローラ (DUALSHOCK®3) の名称と操作方法です。基本的な操作方法は以下の通りです。



左スティック	キャラクター移動 (スティックを浅く倒すと歩き)
方向キー	上下で姿勢変更／仰向け又は俯せ状態の時、左右で切替え
○ ボタン	話す
× ボタン	ジャンプ
□ ボタン	スライディング
R1 ボタン	通常モード: スマホ取り出し／収納 カメラモード: 撮影
R2 ボタン	カメラモードと通常モードの切替
R3 ボタン	視点リセット
右スティック	視点操作
L1 ボタン	カメラモード: ズームアウト
L2 ボタン	カメラモード: ズームイン
START ボタン	システムメニューを開く (一時停止)



タイトル

夏色ハイスクール★青春白書（略）のタイトルです。タイトルでいずれかのボタンを押すと、メインメニューが表示されます。



メインメニュー

夏色ハイスクール★青春白書（略）のメインメニューです。「フリーモード」は最初のうちは選択できません。初めてゲームをプレイする場合は「ニューゲーム」を選択します。前回の続きをプレイする場合は「コンティニュー」を選択します。



★ ニューゲーム

夏色ハイスクール★青春白書（略）の本編を新しく始めます。高校2年生の主人公として、3ヶ月間の生活をお楽しみください。

★ コンティニュー

途中までプレイした進行データを読み込んで、ゲームを再開します。進行データは最大 50 個まで作成する事が出来ます。

★ ギャラリー

ギャラリーのサブメニューを開きます。閲覧したい項目を選択します。

※ ギャラリーの詳細については 別途 P28 を参照してください。



★ フリーモード

夢ヶ島を舞台に、キャラクターを自由に配置して撮影する事ができます。本編では絶対にありえないような写真が撮影できる、正にフリーなモードですのであなたのイメージネーションを最大限膨らませて楽しく撮影してみてください。

フリーモードは最初のうちは選択できませんが、条件を満たす事で選択できるようになります。尚、カメラモードは本編中の仕様に準じた操作となります。

リストウインドウ

表示するキャラクターを一覧で表示します。初期状態では何も登録されていませんが、表示キャラクターを決定する事で最大 30 体まで配置する事が出来ます。



選択決定したキャラクターは現在の主人公の立ち位置に重なって表示されるため、予めキャラクターを配置したい位置まで主人公を操作して移動しておくとう便利です。

配置ウインドウ

リストウインドウで登録する枠を選択すると、配置ウインドウが開きます。

配置ウインドウでは実際に表示したいキャラクターを選択し、そのキャラクターを配置する座標や角度、ポーズや表情を自由に設定出来ます。



数値をどのようにしたら、どうなるのかは実際に触ってみて慣れてください。キャラクターを宙に浮かせたり、逆さまにしてみたりなど、自由度は非常に高くなっています。

初期化ボタンで、全ての数値がリセットされます。削除ボタンで、選択したキャラクターを消します。戻るボタンで、設定を反映してリストウインドウに戻ります。

★ オプション

BGMやSE、システムボイスの音量調整や画面の明度の調整、操作方法などを設定します。**[L1]** ボタン、**[R1]** ボタンで画面を切り替えます。

⊗ ボタンで画面を抜けると、設定が保存されゲームに反映されます。



★ ショップ

PlayStation®Store に行く事ができます。

1日の流れ one day flow

夏色ハイスクール★青春白書(略)では、一日のうち以下の時間帯をプレイします。

平日: 15時30分～19時30分

休日: 13時30分～19時30分

いずれの場合でも、19時30分になると強制的に一日の行動終了となります。

※ イベントによっては例外的に19時30分以降でも行動可能になる場合があります。

★ 自宅画面(夜)

行動終了になると、自動的に自宅画面に移動します。

自宅画面では **[R1]** ボタンでスマホを取り出し、メールの閲覧が出来ます。メールの既読がイベントの発生条件になっている事が多いので、メールチェックはこまめに行いましょう。また、メールへの返信期限が着信した当日のみ、という制限があるため、ここでメール確認を怠ってしまうと取り返しがつかない事もあるので注意してください。メールの確認が終わったら、「次の日へ」で一日を終了させます。



★ 写真保存画面

自宅画面(夜)で「次の日へ」を選択すると、写真保存画面になります。

この画面は、一日の間に撮影した写真データをセーブデータに保存するためのものです。ここで保存しなかったデータはセーブデータとして記録に残ることはなく、翌日には消されてしまいます。写真のセーブデータはシステムデータの領域を使用しているため、進行データとは関連性がありません。



従って、システムメニューから進行データをセーブした場合には、ゲーム本編の進行状況は保存されますが、撮影した写真データは保存されません。

システムメニューからセーブしただけで、次に進行データをロードしてゲームを再開しても前回撮影した写真データはなくなっていますので注意してください。

尚、写真保存画面は、報道部部室にあるPCメニューからも呼び出す事が出来ます。一日の終わりを待たずに写真データを保存する場合は、PCメニューから操作を行ってください。

④ ボタンでサブメニューを開き、保存する写真を選択します。

いちいち選ぶのが面倒な場合は、再び ④ ボタンで全選択も可能です。⑤ ボタンで保存を実行する事で、セーブデータに写真が保存されます。保存する前に、セーブ先のアルバムを変更する事も出来ます。

※ この画面ではアルバム内のデータを閲覧したり編集したりする事は出来ません。

★ 自宅画面 (朝)

一日の始まりとなる自宅画面です。ここでもスマホを取り出す事が可能です。

カレンダーの当日の日付の下にヒロインアイコンが表示される事がありますが、これは「今日はそのヒロインのイベントがあるよ」という確認ですので攻略したいヒロインのアイコンがある日は、注意しましょう。

当日の行動を開始するには「学校から開始」か「駅前から開始」を選択します。但し、「駅前から開始」は休日のみ選択可能となります。何もせずその日をスキップする場合は「自宅で過ごす」を選択します。

尚、停学中は「自宅で過ごす」しか選択できません。



夏色ハイスクール★青春白書 (略) をプレイしていただくために、基本的な要素をご紹介します。

※ 詳しくは本編中のチュートリアルなどを参照ください。

写真撮る

イベント中以外は、いつでも写真撮影が出来ます。R2 ボタンでカメラモードに切替え、

R1 ボタンで写真を撮影します。再び R2 ボタンでカメラモードを終了します。

カメラモードで撮影した写真データは、一時領域に最大 100 枚まで保管されます。

この状態ではセーブデータとして保存されているわけではなく、ゲームを終了する事で消えてしまう状態です。写真データをセーブデータに保存するためには写真保存画面 (P17 参照) で定められた操作を行う必要があります。



★ アクセルアクションモード (AAM)

カメラモード中に、ジャンプ又はスライディングを行った場合にスローモーションとなる現象がアクセルアクションモードです。

主人公の人並み外れた集中力により動体視力が一時的に上昇するため、周囲の動きが遅くなって見える、というのが公式見解のようです。

尚、AAM はジャンプ又はスライディング中にカメラモードに切り替えた場合にも発生します。



コミュニケーション

学校内や島にいる NPC と積極的に会話をしましょう。まずは話しかける事で交流が始まります。NPC に近づいた時に「話す」コマンドが右下に表示される場合、その NPC と会話する事が出来ます。

イベント中に **話す** ボタンを押すと、会話を自動送りする事が出来ます。

自動送り中は会話ウィンドウの右上に「AUTO」と表示されます。自動送り中に再度

話す ボタンを押す事で、自動送りを解除します。

また、**話す** ボタンを長押しする事で会話を素早くスキップする事が出来ます。



★ キーワード会話

同様に、NPC に近づいて「キーワード」が右下に表示される場合、その NPC とキーワード会話をする事が出来ます。

キーワード会話とは、通常の話すコマンドとは違う話題を、こちらから選択してたずねる事が出来るシステムです。

キーワード会話は予め設定してある一部のキャラに対してのみ、行う事が出来ます。

キーワード ボタンを押すと、キーワードウィンドウが左に表示されるのでたずねたいキーワードを選択します。キーワードは、プレイ中に増えたり減ったりします。これにより、時期を逃すと聞けなくなるキーワードがあるので注意しましょう。

主にクエスト受注により新しいキーワードを入手する事が多いようです。

尚、キーワードのうち、「プレゼント」のみ特殊な使い方となります。(次項参照)



★ プレゼント

プレゼントは、主に NPC の好感度をコントロールするために使用するキーワードです。プレゼントを決定すると、アイテムリストが表示されます。

ここから、プレゼントしたいものを選んで決定すると、相手にそのアイテムをプレゼントした事になります。



アイテムによって、好感度の上下が設定されており、気に入ったアイテムをプレゼントすると好感度 UP、逆に気に入らないアイテムの場合好感度 DOWN となります。

好感度はイベント発生条件になっている事が多いため、プレゼントを使ってうまくコントロールする事も必要になるかもしれません。



クエスト

本編をプレイ中、NPC から何かを頼まれる事があります。これを引き受けるとクエスト受注となります。クエストを受注して成功させる事で、好感度や評判が上昇していきます。

特定のヒロインを攻略するために必須のクエストなどもあるようです。従って、依頼されるシーンに遭遇した時には、極力引き受けた方がお得かもしれません。



現在受注しているクエスト、過去に受注したクエストはシステムメニューのクエストリストから確認する事が出来ます。受注中のクエストをうっかり忘れてしまったりしないよう、たまには確認する事をおすすめします。

髪型を変える

理髪店で、主人公の髪型や髪の色を変更する事が出来ます。
変更できる髪型は本編を進める事で増えて行きます。特に、「お任せ」を依頼した時に増える事が多いようです。



アイテムを購入・売却する

骨董店でアイテムを購入・売却する事が出来ます。ここで購入出来るアイテムは攻略上不可欠なものではありませんが、何らかの役に立つものもあるかもしれません。また、不要なアイテムはどんどん売却して構いません。魚などは時間が経過すると腐って値打ちがなくなってしまうため、早いうちに売却する事をおすすめします。

また時々、何かわからないアイテムを入手する事がありますが、そういう場合は骨董屋で「鑑定依頼」を行う事でアイテムの情報を得る事が出来ます。



システムメニュー

START ボタンを押す事で、いつでもシステムメニューを開く事が出来ます。
システムメニューを開いている間は、一時停止状態ですので時間を気にせず操作してください。ⓧ ボタンでシステムメニューを閉じ、ゲームに復帰します。



★ システム

セーブとロードのサブメニューが開きます。特定のシチュエーションでは、選択不可になっている場合があります。

セーブ	現在までの進行データを保存します。
ロード	保存してある進行データを選んでゲームを再開します。

★ マップ

島の地図を表示します。現在位置などが確認出来ます。



★ ステータス

主人公のステータスを確認します。
評判や、攻略可能ヒロインの好感度などが、
段階に応じたグラフィックで確認出来ます。

現在発動している主人公のスキルも表示され
ます。



・スキル

フィジカル増強	移動速度や動体視力がややUPする
ゴッドサイト	落ちている物が見えやすくなる。
高性能ステルス	主人公に誰も注意を払わなくなる
水着の神様	周囲の人物が全て水着を着ているように見える妄想モード
超水着の神様	周囲の人物が全て上着を脱いでいるように見えるスーパー妄想モード
シックスセンス	霊感が強くなる

★ クエストリスト

現在受注中のクエストの一覧と、これまで
受注したクエストの一覧を切り替えて表示し
ます。受注中のクエストは忘れないように
注意しよう。



★ アイテムリスト

現在所持しているアイテムを一覧で表示します。使用可能なアイテムは、ここで使用
する事が出来ます。

★ キーワードリスト

現在入手しているキーワードを一覧で表示します。

★ チュートリアル

これまでに閲覧したチュートリアルを再度表示、確認します。

★ オプション

各種設定を変更出来ます。詳細は P16 参照。

★ バックログ

一日の会話内容を選べて確認します。
音声を再生する事も出来ます。



★ タイトルに戻る

進行中のプレイを中断して、タイトル画面に戻ります。
システムデータや進行データ、撮影した写真データは保存されません。

夏色ハイスクール★青春白書(略)では何をするのも基本的には自由です。しかし、一般常識としてやってはならない行為、マナーに反する行為等には一定の制限が設けられています。

以下に、例えばゲーム内と言えど人としてやってはならない不正行為を列挙します。

1. 意味もなく故意に他人にぶつかる
2. 張らに仰向けや俯せになり、他人の通行の妨げとなる
3. 男子禁制の場所へ侵入を試みる
4. 自転車を走行させながら他人に接触する
5. 許可なく建物内に自転車を乗り入れる
6. 許可なくローアングルで写真撮影を試みる

これらの不正行為を行った場合、周囲の目撃者の警戒度が「不審者ゲージ」として画面右上に表示されます。

不審者ゲージ

不審者ゲージは画面右上にサークル状に表示されます。不正行為を行った回数、または継続している時間によりゲージが増加します。周囲に目撃者が複数いる場合もゲージは増加します。

ゲージが最大になると、学校内では生徒指導イベントが強制的に発生します。

学校外にいる場合は、警告後に逃走モードとなり警官に追われる事になります。

一旦表示されたゲージを消すためには、ゲージの値を0にする必要があります。ゲージは、不正行動を止めた時点から一定時間経過毎に減少を開始します。直ちに不正行動を止め、正しい行動を心がければ自ずとゲージは消失するわけです。

尚、主人公の評判パラメータが低い場合、不審者ゲージの増減にも悪影響を及ぼすらしいです。



逃走モード

逃走モードに移行する際、画面に警告が表示されます。その後、逃走モードとなり、画面右上にパトランプが点灯します。

パトランプが点灯している間は、常に警官に追われている状態を示します。逃走モード中に警官に追いつかれると、確保となり補導イベントが強制的に発生します。警官から一定以上の距離を保つ、または一定時間逃げ続ける事で逃走モードは解除されます。



停学

生徒指導イベントや補導イベントが一定回数に達すると主人公は停学になります。停学中は外出する事が出来なくなり、その期間のイベントは全てキャンセルされるため攻略上最も避けるべき出来事となります。

停学期間は3日間。但し、停学明けに指導イベントや補導イベントを起こすと1回で再度停学となり、停学期間も5日間に増えます。

ルールやマナーを守って、正しい学園生活を送りましょう。

キャラクター図鑑

本編に登場する主なキャラクターを写真撮影する事で図鑑に登録されていきます。画像は全てあなたが撮影したものになります。自分だけのオリジナル、オンリーワンの図鑑を完成させてください。

単に写真撮影をするだけでは図鑑に登録されません。「次の日へ」で1日を終了する時「写真保存画面」内にある写真データから図鑑の登録判定が行われます。

それでもまだうまく登録されない、という場合は撮影時にカメラモードの画面中心部に登録したいキャラクターを据え、できるだけ他のキャラクターが被らないようにして撮影すると、登録されやすくなります。



フォトライブラリー

アルバムに保存してある写真データを閲覧する事が出来ます。

写真保存画面からアルバムに保存したデータのみが対象となります。保存されなかったデータや削除されたデータは閲覧出来ません。



★ アルバムについて

本作では、写真画像をアルバムという単位で管理しています。アルバムは最大10個まで作成する事が可能で、各アルバムでは最大100枚まで画像を保存出来ます。

クエストリスト

本編中に受注したクエストを開覧出来ます。すべてのクエストを成功させると達成率が100%となります。まだ受注していないクエストは「??」と表示されます。



アバタールーム

アバタールームでは、エンディングを迎えたヒロインにいつでも会う事が出来ます。着替えやマンツーマンの写真撮影なども、ここから行います。

★ キャラクター選択画面

ヒロインを一人選択します。
※めぐ以外の個別エンディングを迎えていないヒロインは選択できません。



★ モデルビューアー画面

選択したヒロインのモデルを鑑賞する画面です。「衣装選択」からヒロインの衣装を指定する事が出来ます。「外出する」を選択するとヒロインと二人きりのフォトセッションモードへ移行します。



★ ロケーション選択画面

フォトセッションモードを開始するにあたって、最初のスタート位置を選択します。



★ フォトセッションモード

夢ヶ島にヒロインと二人だけの同伴状態、という設定で自由に写真撮影ができるモードです。同伴状態なので、主人公が移動するとヒロインが付いて来ます。

カメラモードにした場合のみ、ヒロインは移動しなくなります。ヒロインに近づいて話し掛けると、フォトセッションは終了します。



フォトセッション中のカメラモードでは、本編中とは違った機能が幾つかあります。

リクエスト

カメラモード中に  ボタンで、ヒロインにポーズをリクエストする事が出来ます。リクエスト内容は画面左に表示されます。

「いいね」：ヒロインのテンションを上昇させます。

「そのまま」：ヒロインが主人公の方向に向くののを止めます。

「こっち向いて」：ヒロインが主人公の方向に常に向くようになります。

「ポーズ変えて」：ヒロインが他のポーズをとります。

「座って」：ヒロインに座るよう促します。

「立って」：ヒロインに立つよう促します。

テンション

ヒロインの気分を示す、フォトセッション中のみ存在するパラメータです。

テンションはプレイヤーの操作によって変動します。

テンションが下がると、ネガティブ発言が増えテンションが上がると、ポジティブ発言が増えます。テンションの値が上下しても、プレイ自体に影響はありません。

エピローグ epilogue

夏色ハイスchool★青春白書(略)
をお楽しみください

夢ヶ島にいる人々の全ての人と交流を持ち、全ての依頼(クエスト)を成功させ、全てのルートを制覇するまでには、この3ヶ月間を何度も繰り返す必要があります。

全ての要素を体験した!……と思っても、実はまだあんな事やこんな事が隠れていたりするものです。

もちろん、自分なりの目標を持ってプレイし、それを達成した事でご満足いただければ充分ではありますが、またいつか時間のある時にも、再び夢ヶ島へ戻って来て下さる事を心より願っております。



お問い合わせ

〈電話受付〉0570-012-789

※2011年8月から電話受付変更になりました。

※つながりにくい場合はPHS、IP電話からご利用の際は、

03-5428-3458におかけ下さい。

株式会社ディーズリーバ(ブリッジャー サポートセンター

(ホームページ受付)

<http://www.d3p.co.jp>

(ユーザーサポート受付時間) 年中無休 9:00~21:00

(※ゲームの内容、裏技等に関するご質問にはお答えできませんので予めご承知下さい。)